



**発行者** 宮城県利府高等学校  
鴻志会(同窓会)

**事務局** 宮城県宮城郡利府町青葉台  
1-1-1(利府高校内)  
〒981-0133 TEL.022-356-3111

**題字** 板橋俊郎 先生

**印刷** 本田印刷株式会社

### 我が母校 開校40周年



同窓会会長  
**青山 喜八**

令和四年十一月に開催されました同窓会総会に於いて鴻志会五代目会長を拝命いたしました。五回生の青山喜八です。初代会長の鹿野さん、二代目会長の故大平さん、三代目会長の菅原さん、そして前任の四代目会長長花洲さんから引き継いだバトンをしっかりと次世代に繋ぐべく尽力する所存でございますのでよろしくお願ひ致します。

依然として収束の兆しが見えない新型コロナウイルスの影響ですが、我々同窓会に於きましては毎年十一月に開催しております「鴻志会総会」は役員会による書面決議となり、同時開催してまいりました「同窓生の集い」は令和元年の開催を最後に、三年連続で中止を余儀なくされました。毎年一度、同

### 40周年飛躍を目指して



校長  
**鈴木 秀利**

利府高校同窓会青山会長をはじめ会員の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に対しましては、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、コロナ禍で大変な現状の中、開校記念日における同窓会長の記念講演や各種大会における激励や御支援など大変ありがたいお力添えをいただき重ねてお礼申し上げます。

お陰様で今年度これまで、多くの生徒諸君のすばらしい活躍がありました。特に夏に開催された四国インターハイにおいては、陸上競技3000m障害において全国優勝を果たし日本一を達成いたしました。硬式野球部は秋

窓会の仲間が顔を合わせられる機会として楽しみにされてきた方も多く、我々鴻志会役員一同もやりきれない寂しさを感じております。未だ先行きは不透明ではありますが世界的にWithコロナ時代も見据えられており、今年は開催出来ることを願ひつつ役員一同準備していきたいと考えております。また、令和五年度は母校宮城県利府高等学校が四十周年を迎える大きな節目の年です。本来ならこの記念すべき年を同窓会の皆さま方も盛大に祝いたいたところではありますが、現時点でのコロナ禍に於いては縮小方向へならざるを得ない状況にあります。今後の動きはHP等を通じてお知らせいたしますが、いづれにせよ私たち同窓生一人ひとりが母校の四十周年を心から祝い、次の十年へ向けて更なる飛躍を祈念していただければ幸いです。

今年度卒業し新たに同窓会へ仲間入りする普通科三十七回生、スポーツ科学科二十六回生の皆さんは、昨夏の全国高校野球甲子園大会で東北勢初優勝の県大会三位で選抜甲子園を目指した東北大会に出場しました。春高バレー県大会では女子バレー部が準優勝、そして県高校駅伝で陸上部男子が同じく準優勝、さらにはウインターカップ県予選で男子バスケット部、そして、サッカー選手権県大会でサッカー部がそれぞれ三位と全て私立高校に一步及びませんでした。また、県内の公立高校としては最上位となる成績を取りました。また、新入生大会ではソフトボール部が優勝し、春の全国選抜大会への出場権を獲得しております。さらに卓球部男子準優勝、女子三位、ハンドボール部準優勝、ラグビー部三位と県大会で常に上位の成績で全国を目指しています。

(令和五年一月十日現在)その他の運動部や文化部も、各種大会やコンクール・演奏会等において、思う存分に力を発揮し、入賞や入選等の賞を獲得するなど、県内外で大いに活躍しております。学習面においては、主体的で対

勝を成し遂げた仙台育英学園高校野球部の須江監督の優勝インタビューで注目を集めた「青春って密」の言葉にもありましたように、本来「濃密」なはずの高校生活は三年間を通して様々な制約の中で過ごすことを余儀なくされたと思います。しかし、皆さんはそのような制約された中から「新しいものを生み出す力」も養われた筈です。我々同窓会の仲間の中でコロナ禍の高校生活を過ごしたのは皆さん達しかおりません。いつの日か「同窓会の集い」に参加して、皆さんが過ごした授業や部活動、利府高祭などの「新しい高校生活」の話をとくさん聴かせてくれることを楽しみにしています。

結びになりますが、母校宮城県利府高等学校の益々の発展と、同窓生の皆様様の健康とご活躍を心から祈念するとともに、母校及び同窓会活動へ一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。ましてご挨拶とさせていただきます。

話的な深い学びを意識した授業を展開し、生徒一人一人の進路目標達成を目指し、全校一丸となって取り組んでおり、大きな成果を上げています。さて、来年度本校は、節目となる創立四十周年を迎えます。今後、同窓会の皆様にも御協力いただき準備を進めて参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。そして、全国各地で活躍している同窓生の皆様の背中を追いながら在校生も伝統をしっかりと継承するとともに、同窓会、保護者、教職員そして地域の方々等と「心はひとつ」で「質の高い文武両道」をしっかりと実践し、40周年からのさらなる発展に向けて「飛躍へのチャレンジ精神」で教育活動を進めて参ります。これからも母校に対する益々の御理解と御支援を切にお願い申し上げます。

### 鴻志会(同窓会)活動記録 〔令和四年度〕

#### 令和四年

四月 八日  
入学式参列なし

五月 十六日  
本部役員会①

八月 一日  
本部役員会②

十月 二十二日  
本部役員会③

十一月 十二日  
本部役員会④

同窓生の集い  
中止

#### 令和五年

一月 十四日  
本部役員会⑤

二月 二十八日  
同窓会入会式

三月 一日  
卒業証書授与式

参列なし

# 開校記念講話



## 利府高校同窓会会長退任に寄せて

同窓会副会長 花淵 裕也

令和四年十一月十二日に開催致しました「令和四年鴻志会総会」において役員改選を行い、鴻志会会長を退任させて頂く事となりました。

コロナ禍真つ只中の令和二年に鴻志会会長に就任し早二年、今までの鴻志会活動とは全く異なる活動を余儀なくされ、役員会の議論の中でも安全対策（感染対策）と鴻志会の役割・意義とのほざまで、様々な活動実施の有無、そして何よりも「鴻志会総会・同窓生の集い」の開催について何度も協議を繰り返してきました。

残念ながら任期中の開催は叶わなく、楽しみにされていた同窓生の皆様にも大変寂寞な想いを抱かせてしまった事について不徳の致すところと感じております。

しかしながら、新たな取り組みも始まりました。「鴻志会ホームページ」です。多くの懐かしい写真や鴻志会の活動の様子なども掲載しておりますので是非ご覧ください。

令和五年となり、利府高校としても創立四十周年を迎えます。「伏竜鳳雛」く将来が期待される若者々として、これからも在校生や同窓生の更なる活躍を楽しみに応援しております。

私自身も、今後は新体制の中で新たな役割を持ち邁進して参りたいと思います。

結びとなりますが、在校生・同窓生の皆様のご繁栄とより一層のご活躍をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。



## 令和4年度 全国大会出場部

ハンドボール：全国選抜大会出場  
全国高校総体出場 ベスト16

陸上競技：全国高校総体出場  
齋藤大空 男子3000m障害 優勝  
氏家遥香 女子円盤投げ 6位  
高橋結月 女子ハンマー投げ

## 県新人大会等結果報告（8位以上）

ソフトボール	団体	第1位			
バレーボール	団体	第2位			
ハンドボール	団体	第2位			
ラグビー	団体	第3位			
硬式野球部	団体	第3位	(大会名：秋季東北地区高等学校野球宮城県大会)		
男子バスケットボール	団体	第3位			
女子バスケットボール	団体	ベスト8			
サッカー	団体	ベスト8			
男子卓球	団体	学校対抗	第2位		
	個人	男子ダブルス	第3位	木村真太郎、水谷元祇	
		男子シングルス	第2位	宮澤大地	
女子卓球	団体	学校対抗	第3位		
	個人	女子シングルス	第3位	高橋愛依	
陸上競技	男子	個人	男子やり投げ	第1位	庄司輝
			男子八種競技	第3位	小鷹正久
			男子400mH	第4位	北林優羽
			男子5000m	第4位	鈴木陽
			3000m障害	第5位	鈴木陽
			男子ハンマー投げ	第7位	奥村慶汰
	男子4×400mR	第6位	戸羽一高橋一菊田一北林		
	女子	個人	女子2000mSC	第1位	佐藤衣織
				第7位	土屋日向子
			女子ハンマー投げ	第3位	針生楓夏
三段跳			第4位	岸田唯香	
		女子3000m	第6位	津島奈音葉	
水泳	男子	個人	競泳男子学校対抗	第4位	
			男子400mフリーリレー	第4位	
			男子800mフリーリレー	第4位	
			男子400mメドレーリレー	第4位	
			男子50m自由形	第3位	周防怜樹
				第7位	山口煌陽
			男子100m自由形	第5位	周防怜樹
	男子200m背泳ぎ	第3位	安齋大和		
	女子	個人	女子400m個人メドレー	第3位	小林璃世
			女子200m個人メドレー	第4位	小林璃世
			女子400m個人メドレー	第6位	阿部和佳奈
オープン競技 女子50m平泳ぎ			第3位	阿部和佳奈	
フェンシング	個人	男子個人対抗フルーレ	第7位	中田大喜	

## 同窓会役員名簿

役職	名前	回生	役職	名前	回生	回生代表名	回生	回生代表名	回生	回生代表名	回生
参 与	鈴木 秀利	現校長	幹 事	高橋 剛	11	鹿野 憲明	1	小林 大祐	14	江口 葵	27
	鹿野 憲明	1		熊谷 恵江	12	豊田 幸二	2	堀籠 麻子	15	佐藤 稔市	28
顧 問	鈴木 浩	1		森 恵	14	斎藤 浩明	3	會澤なつき	16	大平慎太郎	29
	菅原 宏和	2		八巻 尚士	19	木皿 博壮	4	田中 大樹	17	阿部 拓海	30
会 長	青山 喜礼	5		白旗 成	21	本郷 義幸	5	三浦由里子	18	江刺 礼直	31
副会長	石川 歩	6		山口 隼世	28	相沢 淳	6	曾野部綱紀	19	佐藤 鈴菜	32
	引地 和久	8		大平慎太郎	29	千葉 和也	7	鈴木 亮	20	米内山博菜	33
	花淵 裕也	12		三村 理紗	29	佐藤 玲子	8	文谷 剛史	21	澁谷 夏季	34
幹 事	瀧澤 繁樹	4		喜早 太一	31	田中 隆輔	9	下田 翔平	22	有川 瑠人	35
	菅田 潤	7		佐藤 伶香	32	高橋 将	10	文屋 恵	23	土井 颯真	36
	阿部友希子	8	千葉 繁紀	3	高橋 剛	11	千葉 啓介	24	吉村 大河	37	
	中沢 祐介	10	鈴木 真宏	6	矢作奈津子	12	江口 安奈	25			
			監 事			渡部 千鶴	13	佐野麻里奈	26		

## 卒業生徒数

回	年	普通科		小計	スポーツ科学科		小計	合計	卒業生徒数
		男	女		男	女			
1	S62	185	171	356				356	356
2	S63	180	179	359				359	715
3	H01	192	163	355				355	1,070
4	H02	173	189	362				362	1,432
5	H03	182	184	366				366	1,798
6	H04	202	211	413				413	2,211
7	H05	167	192	359				359	2,570
8	H06	188	175	363				363	2,933
9	H07	175	191	366				366	3,299
10	H08	187	225	412				412	3,711
11	H09	169	181	350				350	4,061
12	H10	160	167	327				327	4,388
13	H11	135	184	319				319	4,707
14	H12	154	162	316				316	5,023
15	H13	100	136	236	56	18	74	310	5,333
16	H14	108	128	236	49	28	77	313	5,646
17	H15	97	140	237	51	28	79	316	5,962
18	H16	114	156	270	62	18	80	350	6,312
19	H17	82	153	235	54	25	79	314	6,626
20	H18	100	135	235	49	27	76	311	6,937
21	H19	93	146	239	56	20	76	315	7,252
22	H20	86	149	235	55	22	77	312	7,564
23	H21	87	107	194	53	24	77	271	7,835
24	H22	64	130	194	52	26	78	272	8,107
25	H23	71	123	194	48	30	78	272	8,379
26	H24	89	107	196	51	27	78	274	8,653
27	H25	107	89	196	40	40	80	276	8,929
28	H26	85	111	196	51	27	78	274	9,203
29	H27	89	107	196	53	22	75	271	9,474
30	H28	103	93	196	52	24	76	272	9,746
31	H29	104	95	199	59	21	80	279	10,025
32	H30	103	92	195	48	29	77	272	10,297
33	H31	108	89	197	48	24	72	269	10,566
34	R01	96	94	190	48	25	73	263	10,829
35	R02	98	92	190	54	23	77	267	11,096
36	R03	107	89	196	45	25	70	266	11,362
37	R04	106	77	183	52	22	74	257	11,619

### 連絡ください!

卒業後、結婚や仕事・進学などで在校時の住所と現住所が変わっている方、これから変更予定のある方は、同窓会事務局まで連絡お願い致します。卒業生皆様の個人情報については厳重に保管させていただきますので、ご安心ください。

### 編 集 後 期

来年度の同窓会は11月11日(土)開催予定ですがコロナウイルスの状況を見て、判断させていただきます。同窓生の皆様のご理解・ご協力をお願いします。